

# シスターの秘密



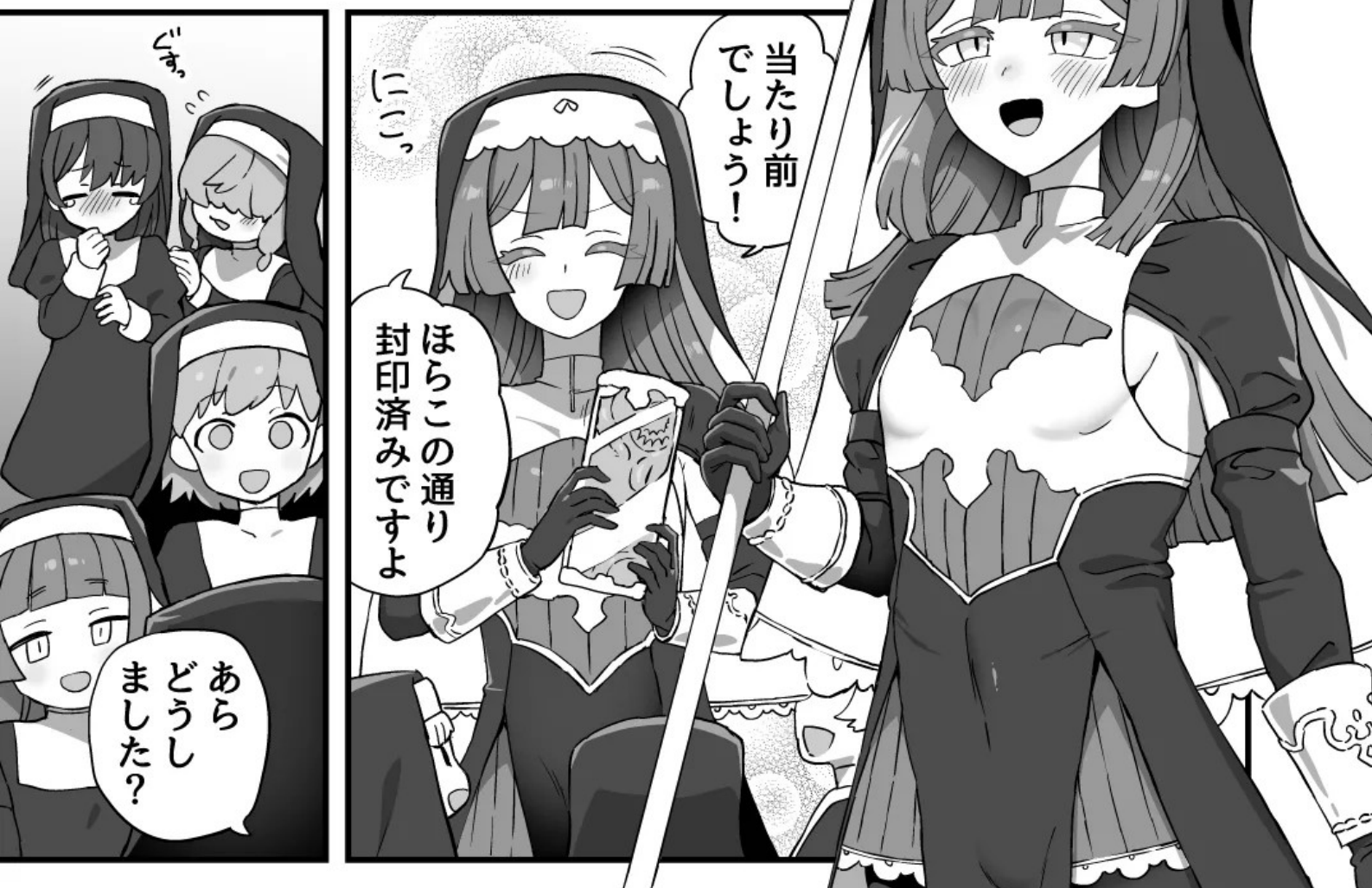


シスターが  
帰ってきた

おかえり  
なさい!

ただいま!  
良い子に  
してましたか

魔物が  
出たんでしょ  
ケガはなかった



当たり前  
でしょう!

ほらこの通り  
封印済みですよ

あら  
どうし  
ました?



シスターが  
留守の間  
地下室で声が  
聞こえたって

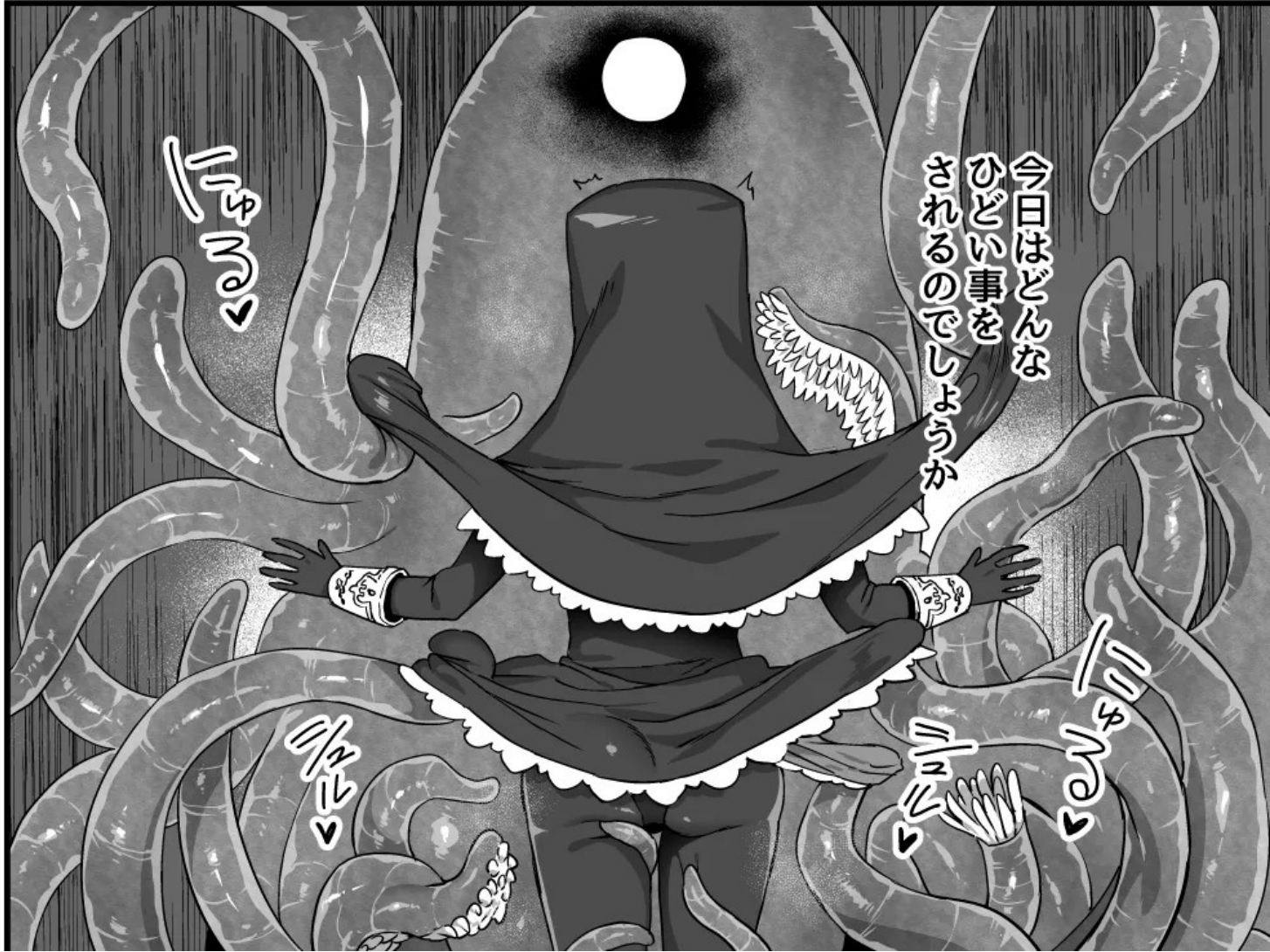
そう  
でしたか

あそこは封印した  
魔物が保管して  
ありますからね

声が聞こえても  
行つては  
いけませんよ



……  
物音が  
聞こえる  
ほど  
ですか……



あつ♥  
そんな  
引つ張ら  
ないで♥

服を引き  
裂かれる音

これからこの  
魔物に犯される  
準備の音♥

キョ

あ

どうして  
私はこう  
なってる…





くっ!  
離しな  
さいっ!

やめっ...



ア  
ア  
ア



ある日  
私は油断して  
魔物に  
負けました...

ハア

ハア



勿論魔物が  
離してくれる  
訳ありません

魔物はただ  
犯すのみ  
でした

?!  
何をなすのか?!

魔物をなすのか?!

だめ...



絶対許しません

必ず神様の裁きが…

初めの内は屈辱心でいっぱいでしたが…

あつという間にそれが快樂に塗りつぶされていきました

あつ♥  
だめえ♥

そこ弱いのお♥

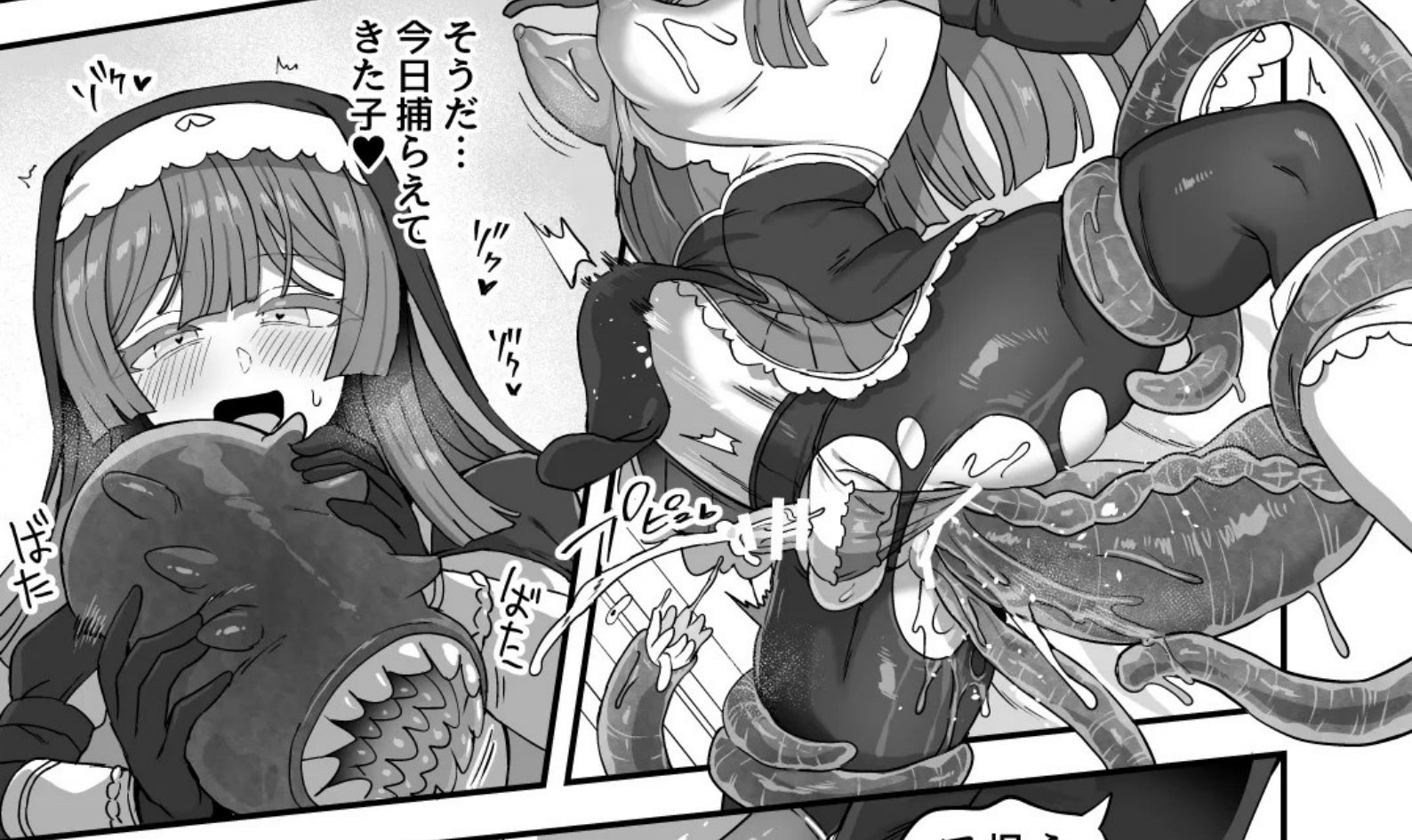
私に飽きたのか魔物はいつの間にか消えていました

こうして私は無事助かって…





それから捕らえた  
魔物を使って  
犯してもらおう日々



そうだ…  
今日捕らえて  
きた子♥

ふふ…  
恨めしい  
でしょう？

好きにして  
良いん  
ですからね



これ  
だめえ♥  
耐えられる訳…

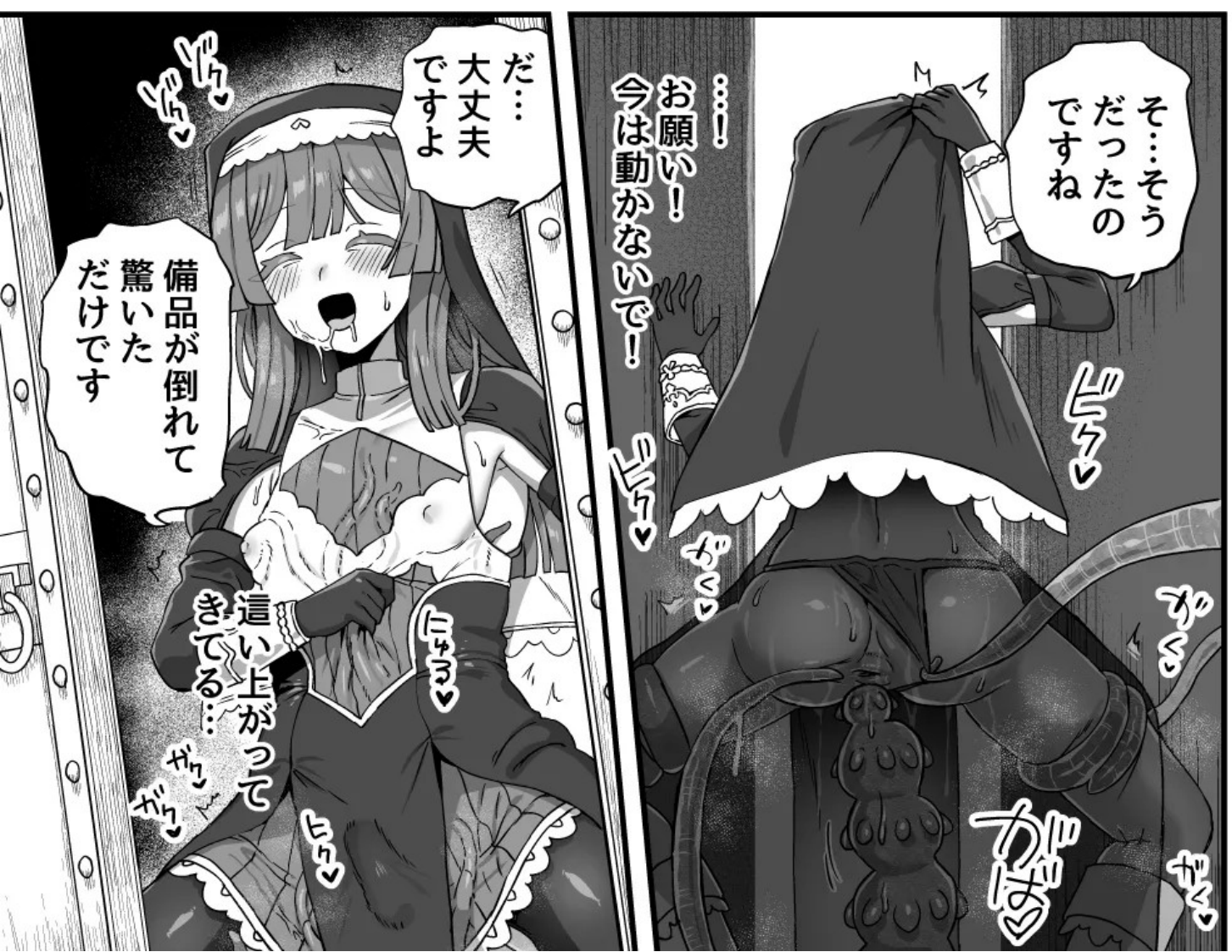
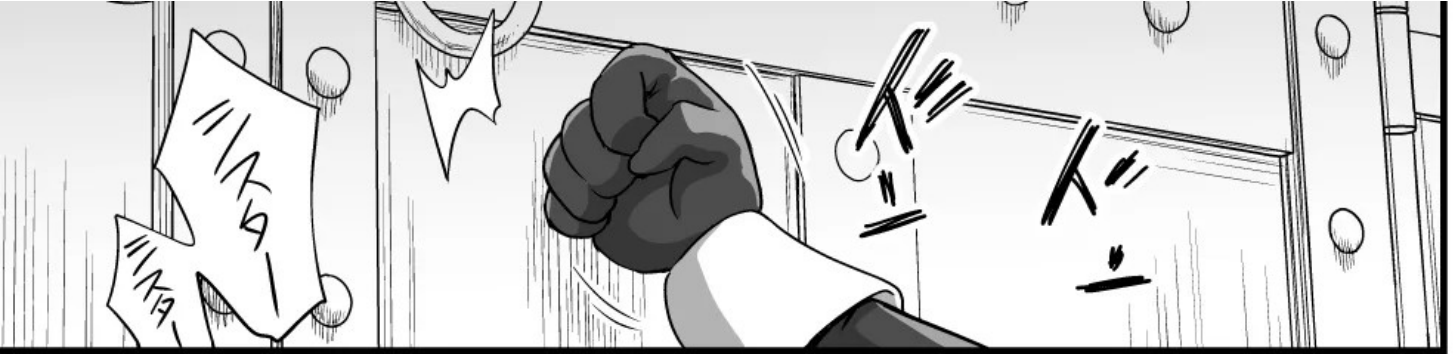
これ凄い♥  
若いから  
吸い付きが  
強い♥



あゝ  
全部  
吸いださ  
れちゃう♥

もう  
一回…♥

はっ





本当に大丈夫？  
顔赤いよ？

あせ

私を敬愛して  
くれる子に  
こんな姿  
見せられない……！

早く返さないと  
バレてしまう……

うん



我慢ですよ  
私……！

だめだめ  
弱いトコを  
狙われてるう

ズズ……

良い子  
だから  
ね？



また……  
入って  
きたあ

ア  
ア  
ア  
ア

だから……  
部屋に  
戻りなさい？



へ……平気  
ですよ……

だから……  
部屋に  
戻りなさい？



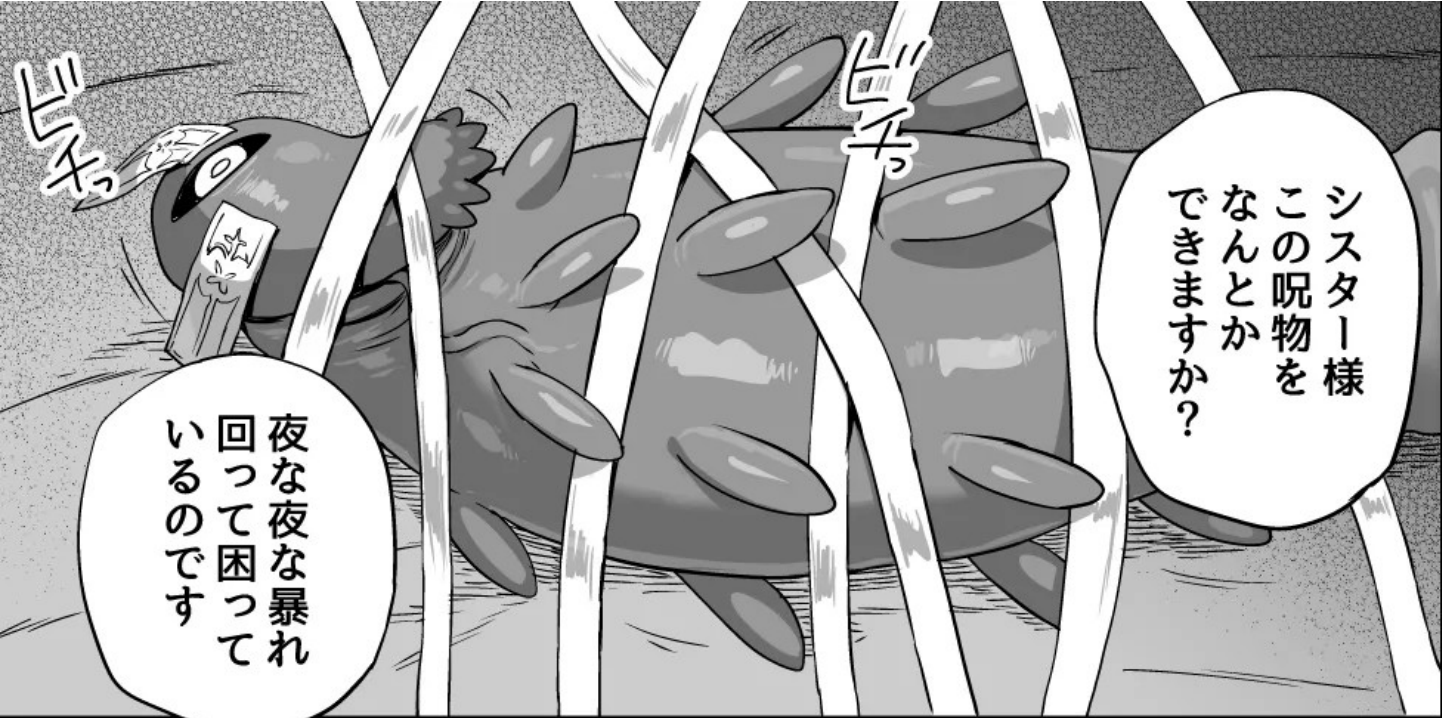


あっ♡  
おしっこ  
止らない!♡  
下半身  
パカに  
なってる!♡



今までで  
一番凄かった  
かも!♡

。。。。  
皆の  
ごも  
あります  
これからは  
自重した方が  
良いですね!

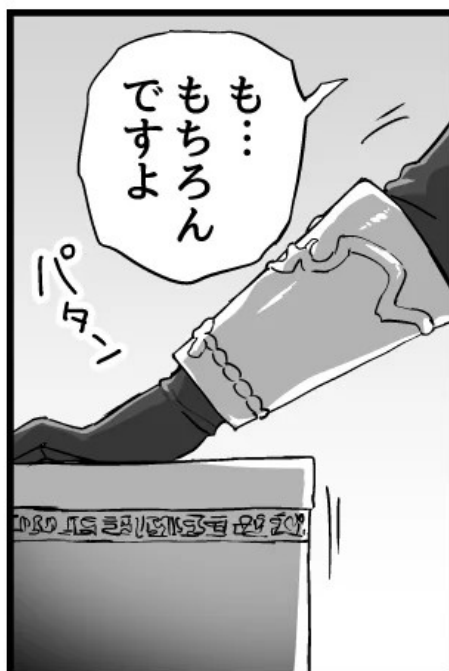


シスター様  
この呪物を  
なんとか  
できますか？

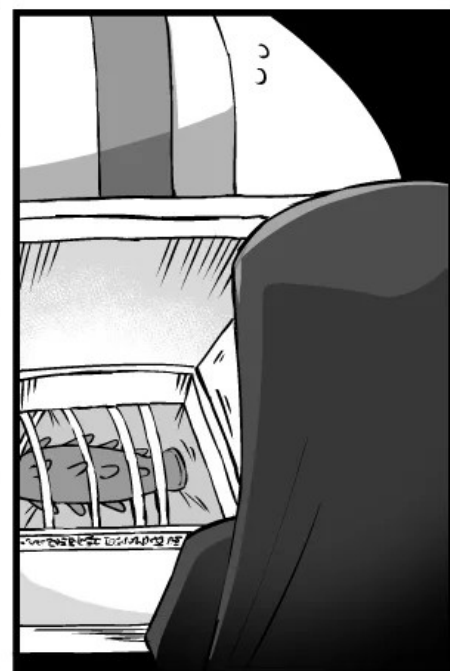
夜な夜な暴れ  
回って困って  
いるのです



おお！  
流石  
シスター様だ！



も：  
もちろん  
ですよ



この私に  
お任せ  
ください…♡